

きょうしつ
教室でチャレンジ!

エス デイジーズ

SDGS

ワークシヨップ

4

SDGs新聞を
つくろう

著 / 稲葉茂勝
監修 / 竹泉 稔



パート1 知識編 「これだけはおぼえておこう」

1 いまさら聞けない

エスディージーズ

SDGs



日本は「縦書き」と「横書き」とがまじっている、世界でもめずらしい文字文化のある国です。その日本では新聞のほぼすべてが縦書きですが、「SDGs」という文字は、どのように表記されるのでしょうか。

エスディージーズ たてが SDGsは縦書き！

現在の日本の新聞では、縦書きの文章にふくまれる数字には、「算用数字」がつかわれています。1けたと2けたの数字は文中にそのまま縦に1マスで入れますが、3けたの場合になると、右のように3マスつかって表示されています。また、「2022年」のような年号も4つの数字を縦にならべますが、はじめの20を省略して、「22」だけを、1マスに入れる場合もあります。電話番号も、算用数字を縦にならべて表示します。

アルファベットで表記される人名や書名などは、1文字ずつ横にたおして表記します。また、URLやメールアドレスも、1文字ずつ横向きにして縦書き文に入れこみます。

ところが、同じアルファベットでも、ITやAI、SNS(→p38)、GPS(→p38)などのように日本語として一般的につかわれている2~3文字の英語の略称などは、縦に書きます。

SDGsも一般的につかわれている略称なので、やはり縦書きにされることが多くなっています。ただし、横書きにすることもあります。

女子大学生がファンに刺される事件が起き、17年にはSNSなどの書き込みも対象になった。21年には全地球測位システム(GPS)

国連広報センターは十七日、SDGメディア・コンパクトに加盟する新聞社、テレビ局など百八社とともに気候変動対策を呼び掛けるキャンペーン「1.5℃の約束」を発表した。共同キャンペーンは世界初の試みとなる。中日新聞社(東京新聞)も参加する。—Q&A2面

ビッグデータをAI(人工知能)などで分析し、社会学が4分の1にのぼることが、朝日新聞と河合塾の分の1に達した。実施を検討する大学も多いが、課

皆既月食と惑星食が重なったのは、日本では前回の1580年7月26日の土曜食で、442年ぶりだった。次の「重なり」は、322年後の2344年7月26日の土曜食。日本で見られる次の皆既月食は、2025年9月8日という。

国連広報センターは十七日、SDGメディア・コンパクトに加盟する新聞社、テレビ局など百八社とともに気候変動対策を呼び掛けるキャンペーン「1.5℃の約束」を発表した。共同キャンペーンは世界初の試みとなる。中日新聞社(東京新聞)も参加する。—Q&A2面

ジュネーブ国際音楽コンクールで8位に入賞したヒアニス・ラウレ・レCHAT

公開します。未発表に限り、投稿はお断りします。はがき 103・8601日本橋郵便、読売新聞東京本社SD関係、ファクス03・32182261、メール yominuri@yomiuri.co.jp QRコードからも投稿できます。

Q1

縦書きの新聞で①~⑥の略称が表記される場合は、それぞれ縦書きと横書きのどちらで表記されているのでしょうか？

⑥だけ答えを見せよう。

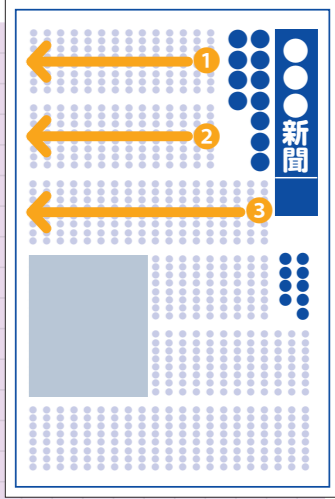
- ①国連「UN」
- ②世界保健機関「WHO」
- ③国連開発計画「UNDP」
- ④SDGs目標15「LIFE ON LAND」
- ⑤国連難民弁務官事務所「UNHCR」
- ⑥Lはレズビアン、Gはゲイなど、性的少数者をあらわす「LGBT」「LGBTQ」「LGBTQ+」



ものしりコーナー!

どんなときに縦書き？ 横書き？

日本では、新聞のほか、小説、国語の教科書、漫画のふきだしなどは「縦書き」が一般的で、論文や専門書、国語以外の教科書などは「横書き」がふつうだ。本文のほぼすべてが縦書きの新聞は、紙面の全体が5~8段程度に分けられていて、上の段から順に右から左へ、次の段も右から左へとくりかえして読むようになっている。題字は縦書きと横書きとがある。小見出しは縦書きが多い。また、テレビ番組欄は横書き。表やグラフ、図、写真などの説明では文字は横書きが多くなっている(→p10)。



同じ学校、同じ学年でつかわれる教科書でも、国語は縦書き。算数や英語は横書きだ。

漫画のふきだし(せりふ)は縦書きが多い。ふきだしの外に書く文字は、縦書きも横書きもある。

新聞基礎知識 (1)

ここでは新聞について、どんな種類があるのか、どのように構成されているか、記事のまとめ方など、基本となるさまざまな情報を簡潔にまとめておきます。

「新聞大国・日本」といわれるわけ

日本で1日に発行される新聞の部数は、全体で3302万部以上になります*。これは、世界的に見ても

トップクラスで、日本が「新聞大国」とよばれる背景になっています。

*日本新聞協会ホームページより(2021年10月調べ)。



新聞は家庭のほか、駅の売店やコンビニエンスストアなどにも毎日とどけられる。写真では、左列に全国紙が、右列にスポーツ紙が立てられている。左列下は英字新聞。

●新聞の種類

ぜんこくし 全国紙	全国を対象にほぼ毎日発行される「日刊紙」。読売新聞、朝日新聞、毎日新聞、日本経済新聞、産経新聞(5つまとめて「五大紙」という)。発行部数が多い。
ちほうし 地方紙	ある地域に密着した記事が多い。日本新聞協会に加盟する地方紙は約70社。
一般紙 ブロック紙	地方紙のうち、複数の都道府県にまたがる広い地域を対象に発行される新聞。北海道新聞、中部新聞、中日新聞、西日本新聞、東京新聞など。
ゆうかんし 夕刊紙	1日1回、夕方に発行される(一般紙は、朝・夕の2回が多い)。夕刊フジ、日刊ゲンダイなど。
子ども向け新聞	読売KODOMO新聞、朝日小学生新聞、毎日小学生新聞、読売中高生新聞など。
さんぎょうし 産業紙	各産業分野のくわしい情報をのせた新聞。日経産業新聞、日経流通新聞、日経金融新聞、日刊工業新聞など。
まうがいし 業界紙・専門紙	スポーツ紙など、特定の業界や専門分野に関する情報を広く掲載。全国紙にのらないような細かいニュースも多い。

新聞全体の構成

たくさんの情報を伝えるのが役目である新聞。朝刊でいうと、全体で100~300本のニュースがのっているとわれています。

新聞の紙面の数(新聞ではページのことを「面」という)は、全国紙ではだいたい30~40面。海外、国内、地域、スポーツなど、情報の分野ごとに分けられています。

裏一面(28面)

社会面(26-27面)

特報面(24-25面)

地域面(22面)

情報面(21面)

暮らし面(18-19面)

BS・ラジオ面(16面)

文化・娯楽面(15面)

テレビ面(13面)

スポーツ面(11面)

オピニオン面(5面)

総合面(2~4・6・8面)

1面



面の構成や順番はいつも同じとはかぎらないし、新聞によってもちがうよ。



※上は「東京新聞」の場合。広告面はぬいてある。

●各面の名称とおもな内容の例

1面	新聞の題字(→p10、17)がのっている面。題字のすぐ横にのっているのが、新聞社がいちばん重要だと判断したニュース(→p10)。
総合面	日本国内・県内の政治を中心にした、さまざまなニュース。
国際面	外国の政治や事件・事故などの話題。
経済面	県内や日本国内・海外の産業、経済の動きなど。
オピニオン	社説や意見・読者の声など。
文化面	文芸、美術、歴史などの話題。
スポーツ面	スポーツに関する最新ニュースなど。
暮らし面	衣食住を中心に、医療・福祉、園芸などに関する情報を掲載。
芸能面	音楽、映画、演劇などの話題。
科学面	最新の科学のニュース、また、科学者のコラムなどの話題。
地域面	地域における身近な話題。
社会面	事件・事故や、その地域のさまざまな話題。
テレビ・ラジオ面	テレビやラジオなどの番組表。

●のしりコーナー!

小学生、中学生など子ども向けの新聞は、子どもの関心が高い話題をもちこむほか、漢字にふりがなをつけたり用語解説をつけたりして、読みやすくつづられている。子ども向け新聞には、有料で購読するもののほか、新聞本紙に折りこまれる別刷りタイプや新聞本紙の一部として発行されるタイプなど、さまざまな形態のものがある。

子ども向けの新聞



新聞基礎知識 (2)

次に、新聞の1面がどうなっているのか(基本構成)をくわしく確認してみましょう。なぜなら、みんなが新聞をつくる場合、1面を見本としてつくるからです。また、新聞の記事の書き方の基本についてもしっかり見ておきましょう。

新聞の1面のつくり

新聞全体のなかで、とくに大きなニュースを集めているのが1面です。そこにのっていることは、題字に

はじまり下のほうの広告まで、全国紙、ブロック紙ではだいたい同じようになっています。下は、ブロック紙のひとつ「東京新聞」の1面です。

号数: 創刊(1号)から、その日の新聞までの通し番号(朝刊と夕刊は同じ番号)。

第3種郵便物: 日本郵便の認証を受けた定期発行物であることを示す。

トップ記事: 題字のとおりにある記事。その日の記事のうち、いちばん大きく、読む人にいちばん伝えたいニュース。

見出し: 一目で記事の内容がわかるように、大きな字で書いてある。縦書きの見出しと、横書きの見出しがある。

発行年月日: 新聞が発行された日。

題字: デザインされた文字で示された新聞名。

発行者: 新聞を発行している会社の名前や住所、連絡先など。

リード(前文): 記事の最初の段落のこと。記事全体のあらすじがまとめられている。

もくじ: 掲載されている記事のうち、おもなものを紹介。

本文: リードに続く、記事の2段落目以降の部分。ニュースをくわしく書いている。

広告: 書籍広告などの広告は、企業が新聞社にお金をはらって掲載してもらうもの。新聞社は、広告料金を新聞をつくる費用の一部にあてている。



ここで見たような新聞の第1面の構成を参考にして、学級新聞をつくるといいね。もちろん、この本のテーマである「SDGs新聞」もだよ。でも、「SDGs新聞」という題字にする場合、右上に縦に「SDGs」と書くかどうかは、4ページを読んで検討しなくてはならないよ。

5W1Hと逆三角形

文章には、読む人に、より伝わりやすくするための基本的な書き方があります。その1つが「5W1H」です。みんなが新聞をつくる上でも「5W1H」が基本です。

- 5つのW
 - Who** だれが: それをした人がだれか?
 - When** いつ: その出来事が起きた日時や季節など
 - Where** どこで: その出来事が起きた場所
 - What** 何を: 出来事やものごと
 - Why** なぜ: その出来事が起きた理由や目的
- 1つのH
 - How** どのように: その出来事がどのようにして起きたか、その方法

また、5W1Hは、下の逆三角形のように伝えたいことやたいせつなことを記事の前段(前のほう)にもってくることで、より、読み手に伝わりやすいといわれています。このため、新聞記事は、「逆三角形」の文章だといわれることがあります。

①見出し(記事の要点)

記事の要点。内容が一目でわかるようにする。

②リード(前文)

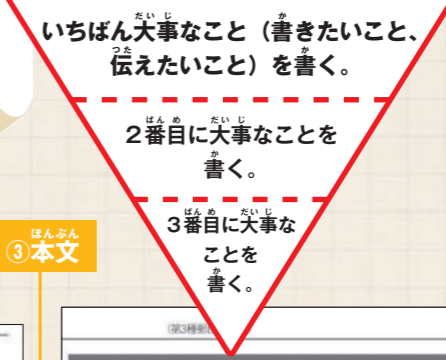
ここだけ読めば記事全体がわかるように、記事を要約する。

③本文

内容をくわしく書きこむ。うしろにいくほど、こまかい内容になる。

④用語解説

本文を読むための手助け。



「世界難民の日」の20日に「ポートアップ」
 東京スカイツリー(墨田区押上)は、国連が定める「世界難民の日」の二十日、国連の青いシンボルカラーに合わせた特別ライティングを実施する。点灯は午後七時四十分〜十時。

PKO協力法30年 自衛隊活動範囲が拡大
 自衛隊の本格的な海外派遣に道を開いた国連平和維持活動(PKO)協力法は十五日で成立三十周年を迎えた。その歳月の中で最大の経験を受けた日本は、第二次安倍政権による安全保衛政策の大転換を受け、自衛隊と米軍との協力を地球規模で拡大した。中国、北朝鮮への抑止強化が狙いだ。憲法九条を踏襲する戦後日本の平和主義が形。

PKO協力法は一九九二年六月十五日、当時の長官、公明、民社、自民、共産、維新、社民連の賛成で成立した。自衛隊の海外派遣を可能にした。政府はこれを「自衛隊の活動範囲を拡大する」として、三月の安全保障関連法施行後、三月の安全保障関連法施行後、自衛隊と米軍との協力を地球規模で拡大した。中国、北朝鮮への抑止強化が狙いだ。憲法九条を踏襲する戦後日本の平和主義が形。

PKO協力法は一九九二年六月十五日、当時の長官、公明、民社、自民、共産、維新、社民連の賛成で成立した。自衛隊の海外派遣を可能にした。政府はこれを「自衛隊の活動範囲を拡大する」として、三月の安全保障関連法施行後、三月の安全保障関連法施行後、自衛隊と米軍との協力を地球規模で拡大した。中国、北朝鮮への抑止強化が狙いだ。憲法九条を踏襲する戦後日本の平和主義が形。

①見出し

②リード

協力相手 国連から米へ

④用語解説

2 どんな新聞にするか？



次は、どんな「SDGs新聞」をつくるかを決める手順を見てください。壁新聞か、印刷して配る新聞か、SDGs自体を取り上げた新聞か、17個の目標を個別にテーマにした新聞か、などを考えましょう。

壁新聞？ 配布新聞？

「壁新聞」にするか「配布新聞」（印刷して配る新聞）にするかは、だれに読んでもらいたいかで決まります。クラスの友人たちなど、読んでもらえる人が決まっているなら、人数分を印刷して配れる大きさの配布新聞をつくることになります。

だれが読んでくれるかやその人数がわからない場合は、壁にはる「壁新聞」が適しています。壁新聞も配布新聞も紙面構成は同じで、紙の大きさがちがうだけです。

- **壁新聞**
模造紙（発表などにも用いる大判の紙）などを使用
- **配布新聞**
A4やB4サイズを縦にしてつかうのが一般的

クラス全員がつくった配布新聞をそれぞれクラスの数分印刷したら、費用もかかるし、配られるほうもこまってしまうかもしれない。配布新聞を印刷せずに教室の壁にはって、みんなが見られるようにするのもいい方法だね。

文字の大きさは、つくりようとする新聞の大きさによって決まります。壁新聞は、遠くからでも読みやすいように大きな文字で、配布新聞は一人が手で読めればよいので小さな文字で書きます。模造紙に配布新聞の文字の大きさを書いたら！？ つくるのもたいへんだし、読む人もこまってしまう。

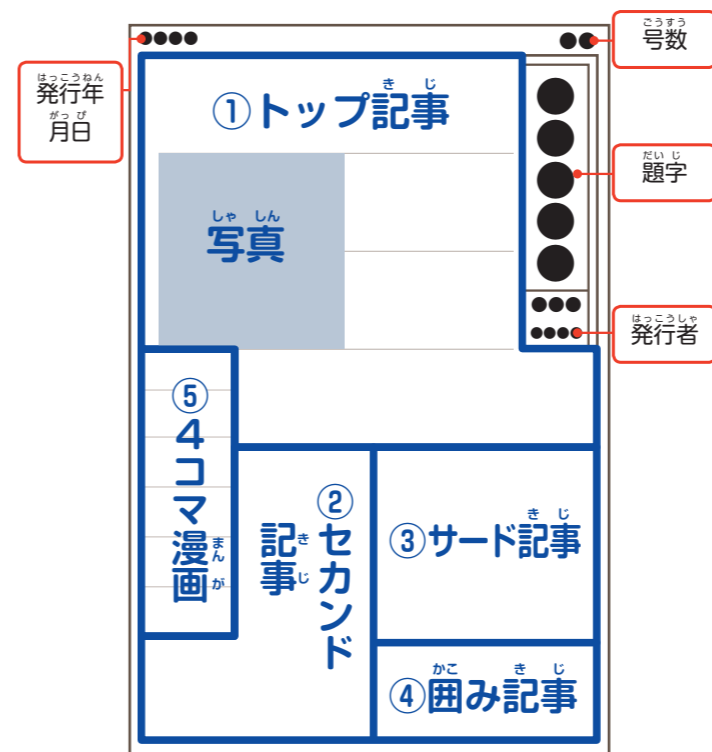
次に、何をにつかいて書くかが重要です。壁新聞の場合は、えんぴつやボールペンだと線が細く小さな文字になってしまうため、太い線が書けるフェルトペンがいいでしょう。フェルトペンの太さは、どのような記事を、どのくらいの大文字で書くかによって決まります。ふつうは、題字や見出しなど大きな文字を書くには太いマジックペンを、本文など小さな文字を書くには、細いマジックペンをつかいます。



新聞の構成と内容

下は、一般の新聞の1面の基本構成（→p10）を参考にして、みんながつくる新聞の構成例を示したものです。これを参考にして、みんなのオリジナルの「SDGs新聞」をつくるといでしょう。

なお、SDGsに関することなら何を書いても「SDGs新聞」になると、先に記しましたが、それはSDGsについて書いてさえいれば、書き方や内容が何でもよいというわけではありません。新聞ですから、新聞らしくつくる必要があります。8～11ページをもう一度読み返してから、右の「手順」に進むといでしょう。



壁新聞なら、いちばん伝えたい重要な記事（トップ記事）は上に大きく書こう！
2番目（セカンド記事）、3番目（サード記事）と、重要度の順にあつかいを小さくして、ほかに、もっと小さなニュースを「囲み記事」にしたり、4コマ漫画（→3巻p19）などをあわせたりして、5つほどの記事で割りつけるとバランスがよくなるよ。

一般的な手順とポイント

いよいよ新聞をつくっていきます。ここでは、その作業の手順をまとめておきますので、参考にしてください。

- ① **新聞の名前を決める。**新聞のテーマや目標にふさわしい新聞名を考える。3～4字くらいが目安（「SDGs新聞」なら4文字）。紙面には新聞名をデザインした字でのせる。題字は新聞の顔！
- ② **つくる新聞のテーマを決める。**自分がふしぎに思っていること、みんなが興味のあること、学校で習っていることなど、身近なところからさがすとよい。
- ③ **「割りつけ」を考える。**割りつけは「レイアウト（→p38）」ともいい、紙面のどこにどれくらいの分量の記事を配置するかを決めること。用紙に記事を書き入れる前に、配置を示す線を引いておくとよい（えんぴつでうすく書いておくと、あとで消せる）。
- ④ **取材をする。**取材は「材料」を「取る」こと。人に会ってインタビューをする、現地に行き行って見聞きしたことを書くなどのほか、図書館やインターネットを利用して情報を集めることも「取材」にふくまれる。取材では、ノート、録音機器、カメラなどでしっかり記録しておく。
- ⑤ **記事を書く。**④で取材した内容を③で決めた分量にあわせて文章にする。5W1H（→p11）や、大事なことをはじめに書くことを意識すると、短くても伝わりやすい文章になる。
- ⑥ **見出しとリードを決める。**見出しは短く記事のポイントをつかんだ言葉で、A4の新聞なら10文字程度を目安にする。リードは本文を短くまとめた文章で、これだけ読めば「何の記事か」がわかるようにするのが理想的。
- ⑦ **⑤で用意した記事、⑥の見出し・リードに、写真やイラスト、表の位置も考えて紙面に書き入れる。**色わくをつけたり、自立させたい文字を太くしたりして、見せ方をくふうする。
- ⑧ **誤字・脱字がないかななどをチェックする。**

2 みんなのつくった「SDGs新聞」を見てみよう

ここでは、全国の小・中学生がつくったいろいろなテーマの「SDGs新聞」を紹介しましょう。SDGsのロゴマークをえがいたり、「SDGs」という言葉をつかったりするだけでは「SDGs新聞」にはなりません。みんながどことなくふうをしているか見てみましょう。

エスディーゼス もくひょう
SDGsの目標でいうと
なんばん かんけい
何番に関係するかな？

ここでは、SDGs新聞の例を、文字が読めるように大きくのせました。

「この新聞はSDGsのどの目標の達成に役立つだろう？」「自分がつくるなら何をとりあげて新聞にするかな？」そんなことを考えながら、よく読んでみてください。

30～33ページにあるのは、どれもコンクールの受賞作品だよ。参考になるね。



群馬県
桐生市立新里東小学校
4年生 (a)



出典：(a)「わたしたちのくらしと水」かべ新聞コンテスト (b)子どもエコクラブ 全国エコ活コンクール
(c)長野県子ども新聞コンクール (a)～(c)のコンテスト・コンクールについては20～21ページ参照。



長野県 上田市立丸子中央小学校6年生 (c)



鹿児島県 宇検村立阿室小中学校エコクラブ (b)



宮崎県 都城市立姫城中学校「姫ボラ」(b)



沖縄県 竹富町西表ヤマネコクラブ (b)



北海道 北海道教育大学附属札幌小学校5・6年生 (d)



鹿児島県 宮川小学校4年生 (d)



東京都 足立区立島根小学校5年生 (d)



北海道 北海道教育大学附属札幌小学校6年生 (d)

どれも行がまっすぐ書かれている！
横の文字もだいたいそろっているよ。
ていねいに書いたんだろうね。すごいな！！



北海道 帯広市立緑丘小学校5年生 (e)



北海道 札幌市立山鼻小学校6年生 (e)



長野県 松本市立鎌田小学校5年生 (c)



長野県 高森町立高森北小学校3年生 (c)

この4作品は、
エネルギーの問題に焦点をあてた
新聞づくりの例だよ。
それぞれの取り上げ方のちがいを
くらべてみてね。

出展：(c)長野県子ども新聞コンクール (d)わたしたちのくらしとエネルギー かべ新聞コンテスト (e)どうしん 私とぼくの小学生新聞グランプリ
(c)～(e)のコンテスト・コンクールについては20・21ページ参照。

●著

稲葉茂勝 (いなばしげかつ)

1953年東京生まれ。大阪外国語大学・東京外国語大学卒業。国際理解教育学会会員。2021年度までに編集者として1400冊以上の書籍を担当。自著も100冊以上。近年、子どもジャーナリスト (Journalist for Children) として活動。2019年にSDGsとアクティブラーニングをカリキュラムの基軸に据えたNPO法人子ども大学くにたちを設立し、同理事長に就任して以来「SDGs子ども大学運動」を展開。講演会やワークショップ多数実施。SDGsに関する著書に、「SDGsのきほん 未来のための17の目標」シリーズ、『これならわかる！SDGsのターゲット169徹底解説』（いずれもポプラ社）、『教科で学ぶSDGs学』『G'sくんといっしょにSDGs』（いずれも今人舎）、「食卓からSDGsをかんがえよう！」シリーズ（岩崎書店）、『SDGsがより深くわかる！国連ファミリー・パーフェクトガイド』（新日本出版社）、「子ども大学で考えるSDGs」シリーズ（フレーベル館）ほか。

●監修

竹泉 稔 (たけいすみみのる)

1983年から東京都の公立小学校に勤務。校長職を経て、令和3年度から西東京市立碧山小学校特別支援教室専門員。全国新聞教育研究大会において、NIEの実践報告と新聞づくりの講師を務めた。東京都NIE推進協議会会長、東京都小学校新聞教育・NIE研究会会長、全国新聞教育研究協議会事務局長を歴任。新聞教育や社会科の教育書への寄稿多数。監修に「調べてまとめて新聞づくり」シリーズ（ポプラ社）、『調べる まとめる 発表する 調べ学習パーフェクトガイド』（新日本出版社）がある。

●編さん

こどもくらぶ (中嶋舞子)

編集プロダクションとして、主に児童書の企画・編集・制作をおこなう。全国の学校図書館・公共図書館に多数の作品が所蔵されている。

※ターゲットの「外務省仮訳」出典：

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/statistics/index.html>

※子どもたちの作品に付した地域・学校名・学年表記は、制作当時のもの。

●G'sくん開発

稲葉茂勝

(制作・子ども大学くにたち事務局)

●装丁・デザイン

矢野瑛子 (こどもくらぶ)

●DTP

菊地隆宣 (こどもくらぶ)

●写真協力

wachiwit - stock.adobe.com (p4)

東京新聞 (p4,9-11,23)

Ingon - stock.adobe.com (p6)

Svetoslav Radkov, beeboys, show999 - stock.adobe.com (p7)

godfather - stock.adobe.com (p14)

sunabesyou - stock.adobe.com (p16)

九州電力北九州支店 (p19,21)

北海道新聞社/どうしん小学生新聞グランプリ (p20,33)

信濃毎日新聞社 (p20,31,33)

「わたしたちのくらしと水」かべ新聞コンテスト事務局/
公益財団法人セディア財団 (表紙, p21,30)

日本環境協会 こどもエコクラブ全国事務局 (p21,31)

エネルギー教育推進事業事務局 (p21,32)

tatsushi - stock.adobe.com (p24)

w_p_o / PIXTA(ピクスタ, p29)

国立市立国立第三小学校 (表紙, p34,35)

神奈川県秦野市立渋沢小学校 (p36,37)

●大扉の作品

滋賀県 多賀町ネイチャークラブ

沖縄県 那覇市立天久小学校5年生

●協力

Global News View (p12-13)

国立市立国立第三小学校

校長日野正宏、木村恵

教室でチャレンジ！SDGsワークショップ ④SDGs新聞をつくらう

N.D.C.319

2023年4月 第1刷発行

著 稲葉茂勝

監修 竹泉 稔

発行者 千葉 均 編集 原田哲郎

発行所 株式会社ポプラ社

〒102-8519 東京都千代田区麹町4-2-6

ホームページ www.poplar.co.jp (ポプラ社)

kodomottolab.poplar.co.jp (こどもっとらボ)

印刷・製本 大日本印刷株式会社



Printed in Japan

©Shigekatsu INABA 2023

●乱丁・落丁本は、おとりかえいたします。

電話 (0120-666-553) または、ホームページ (www.poplar.co.jp) のお問い合わせ一覧よりご連絡ください。

※電話の受付時間は、月～金曜日10時～17時です (祝日・休日は除く)。

●本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。

本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内での利用であっても著作権法上認められておりません。

●本書に掲載したQRコードからの動画の閲覧や資料のダウンロードは、予告なく終了する場合があります。

P7241004

39p 29cm

ISBN978-4-591-17649-8